



AU通信

芦屋ユネスコ協会
事務局 〒659-8501 芦屋市精道町7-6
芦屋市教育委員会 社会教育部
生涯学習課内

TEL 0797-38-2091
FAX 0797-38-2089

ホームページアドレス
<http://www.unesco.or.jp/ashiya/>
Eメールアドレス
ashiya@unesco.or.jp

発行：芦屋ユネスコ協会
会長 広瀬忠子

「戦争は心の中で生まれるものだから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」

～平和の鐘を鳴らそう～

日本ユネスコ協会連盟が「平和の文化国際年」(2001年)から全国に呼びかけている「平和の鐘を鳴らそう!」運動に芦屋ユネスコ協会も参加しています。

月日の経つのは早いもので終戦より58年が経ちました。戦争の苦い経験も年と共に遠く淡くなって参りました。

近頃は世の中に物が溢れ、飽食のために犬までもが糖尿病になる時代。平和馴れし、平和が当たり前と思い、暑さ寒さが直に應え、食べる物が無い事など考えられなくなり、もし戦争中の生活を今再現するならばきっと3日も暮らせないことでしょう。一方地球の上には戦争のため、餓死に苦しむ人々が多いのも事実です。その為にも世界平和を祈り、私たち一人一人の心の中に平和のとりでを築かなければなりません。

8月15日の終戦記念日までにユネスコのメンバーとして、先ず平和を訴えるため、市役所・消防署・学校・神社・仏閣などへ鐘やサイレンなどを一斉に鳴らしていただくようにピラを配ってお願いしました。

当日はキーンコーンと美しい音色が、私たちの願いと祈りを伝えるように芦屋川を伝い、風に乗って市内に流れ広がって行きました。

同時開催として市民センター3階では失われて行く世界遺産や修復された世界遺産の写真パネル展を芦屋市と共催し、市民にユネスコ活動をアピール致しました。

ユネスコ活動は、地味であり、時間がかかりますが、皆様と共に世界の平和の為、これからも頑張ってお参りしましょう。

(会長：広瀬忠子)



訃報！

2003年11月10日江藤万里子副会長（76歳）ご逝去

- ★芦屋ユネスコ協会再発足の原動力となった芦屋ユネスコ レディス・セミナーハウス（1989年設立）の発起人として、また現在に至るまで理事として貢献され、2000年以降は当協会副会長としてもその重責を果たしてこられました。ここに生前のご功績を称え、ご冥福をお祈りいたします。（事務局）
- ★母はとても穏やかに亡き父の元へ旅立ちました。生前のご厚情に深く感謝いたしております。ありがとうございました。（園田容子）

追悼のことば

会長：広瀬忠子

江藤万里子様のことを語り始めますと何日かかっても語り尽くせないと思います。そのお人柄は温かく、誰にも誠実で、正しい判断の出来るリーダーシップを持った方でした。お目にかかる度に人の心をほのぼのとさせ、巧まずしてその場を和ませる天才でいらっしゃいました。芦屋ユネスコ協会副会長として、特にレディス・セミナーハウスの代表として事務的にも社交的にも中心になって活躍して下さいました。心から深く感謝と共に、ご冥福をお祈りいたします。

芦屋市「平成15年度 市民と考える平和展」

芦屋市・芦屋教育委員会・芦屋ユネスコ協会共催

ユネスコ・パネル展開催！！

芦屋市主催「市民と考える平和展」(通称：芦屋市平和展)期間中の8月4日(月)～18日(月)、「平和の祈りと願い」を込めてユネスコ・パネル展を、芦屋市民センター(公民館常設展示場)で開催致しました。今回は「ユネスコ活動内容」「世界遺産」「識字教育支援(寺子屋運動)」などの各種パネルを展示し、芦屋市民他多くの皆様にご覧頂き、ユネスコへの理解と芦屋ユネスコ協会の活動や行事の確認をして頂くことが出来ました。

パネル展示期間中、芦屋ユネスコ協会の役員が交替で立会い、来場者に各種資料を手渡ししながら芦屋ユネスコ協会の紹介をし、質問にお答えするなどの対応を致しました。

ご来場の皆様方にはユネスコ運動についてご理解を頂いたことと存じますが、特に「世界遺産」には関心を持たれていたように感じました。また、「寺子屋運動」のための書き損じハガキをご持参頂いた方もあり、大変嬉しく感動いたしました。

今回の行事を通じて、ユネスコに対する関心が低いこと、芦屋ユネスコ協会活動の課題が山積みである事をあらためて痛感致しました。当面は、仲間の輪を広げる会員増強が最大の課題ですので、新会員の紹介・勧誘をくれぐれも宜しくお願い致します。

どうぞ会員の皆様の積極的なご支援、ご協力を改めてお願い申し上げます。

(事務局長：山田利郎)

[illegible]

★

★

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

2003 年度 芦屋ユネスコ協会

「講演会 & 親睦会」のご案内

日時：2003年(平成15年)12月16日(火) 18:00～20:30 (受付17:30～)

場所：ホテル竹園 3階

内容：講演（講師：新大阪大使）・食事会・ビンゴ（豪華景品）他

会費：5.000円（ビンゴの景品寄付を募ります。当日ご持参ください。）

出欠届：参加申し込みの葉書を同封いたしますので、**11月30日**までに参加・

不参加をご記入の上、**必ず**ご投函下さい。

※ご家族、ご親戚、ご友人、お知り合いの方などお誘いいただき、ご同伴いただけましたら幸いです。

(会員でなくても結構です。同封の申し込み葉書にご記入ください)

☆☆

委員会報告とお知らせ

事業委員会

<世界文化遺産見学バスツアー開催予告>

例年どおり 2004 年 4 月には、**京都方面へのバスツアー**を計画しております。

多数の参加をお待ちしております。

<書き損じ葉書の回収運動>

書き損じ葉書、または家の中に残っている未使用の**古い葉書**などがありましたら、年末講演会 & 親睦会にご出席の折にご持参ください。受付にて回収いたしております。また、芦屋ユネスコ協会事務局（芦屋市役所北館 4 階、教育委員会社会教育部生涯学習課内）あるいは役員にお届けください。書き損じ葉書はお金に換えられ、**世界寺子屋運動**（非識字者のための学校＝寺子屋建設）の資金となります。どうぞご協力をお願いいたします。

レディスセミナー

毎月**第 3 火曜日 11 時～13 時半**、芦屋ラポルテ本館 3 階**山村サロン**にて、レディス・セミナーハウスを開催しております。昼食は大阪の老舗「**花外樓**」の特別美味しいお弁当が戴けます。

ビジター参加が可能ですのでご希望の方はセミナーの**5 日前**までに事務局にご連絡下さい。

（参加費：10,000 円、昼食代を含みます、男女を問いません）

入会ご希望の方もお気軽にお問い合わせください。（広瀬 Tel：31-0001 Fax：38-3388）

<レディス・セミナーハウス開催報告>

◇2003 年 11 月 18 日「**テレビ報道の最前線に立って**」

岩田 公雄氏 読売テレビ報道局長補佐、東京報道部長兼解説委員、「ウェークアップ」出演。

世界にまたがる現場、最前線での興味深い取材のお話を、ビデオを交え、とても良いお声で時間いっぱいお話していただきました。アンコールを期待いたします。

<レディス・セミナーハウス開催予告>

◇2004 年 1 月 20 日「**藍染の紋様の由来**」

笹倉 玄照氏 藍染古布の蒐集家

◇2004 年 2 月日「**テーマ未定**」

程 一彦氏 料理研究家

◇2004 年 3 月日「**テーマ未定**」

ニコラス・キャンディッシュ・ラッセル氏 英国人。英語教師、英語教室経営。芦屋市在住。

学生クラブ

<協賛事業のご案内>（主催：芦屋市国際交流協会）

◇「**ペタンク&バーベキューパーティー**」のご案内

日 時：**11 月 29 日（土） 9：30～**

場 所：**芦屋市立潮見小学校 校庭**

参加費：**1,000 円** 雨天決行（雨の場合は体育館にて大綱引き）

海技大学の留学生（40 名）と一緒にペタンク競技（簡単で誰にでもすぐ出来ます。体力も要りません。）を楽しみ、お昼には準備されたバーベキューが戴けます。

<共催事業のご案内>（共催：芦屋市国際交流協会）

◇「**世界文化遺産セミナー**」のご案内

（次頁に詳細記載）

海技大学校の留学生による自国の世界遺産セミナーで、現地の生活様式も聞ける貴重な時間です。もちろん**通訳付**ですので奮ってご参加ください。

時間・場所は**18:30~20:00**、**芦屋市国際交流協会会議室**（ラ・モール2階）

茶菓費として**500円**を当日受付でお支払いください。

●**11月26日(水)「ミャンマー(Myanmar)の自然や文化と生活様式」**

講師：Mr. U Myat Moe (ウ・ミヤット・モ)

Lecturer (Engineering), Institute of Marine Technology

※ 「バングラディシュ(Bangladesh)の世界遺産と生活様式」は11月19日(水)に、講師、Asst. Harbour Master, Chttagong Port Authority の Mr. Md. Faridul ALAM (モハメド・ファリデュル・アラム)によって、和やかに行われました。(次号で掲載予定)

事務局連絡

<会員現況>

特別会員 16名 維持会員 43名 普通会員 112名(内新入8)
学生会員 5名(内新入1) 団体会員 1団体

合計会員数 176名+1団体

◇芦屋ユネスコ協会の会員でいてくださることに感謝しております。

会員の役目 (①は出来る限り、②③④にも出来るだけご協力を！)

- ①**会員を毎年更新する。**(年会費がユネスコ活動の原動力になります。)
- ②**会の催し物に参加する。**(会員同士の親睦や平和的交流・も大きな目的です。)
- ③**会の活動に参加する。**(積極的なご協力により会が活性化します。)(随時受付)
 - ・ **寄付金** (事務局又は役員にお届けください)
 - ・ **書き損じ・未使用葉書** (事務局又は役員にお届けください)
 - ・ **新入会員勧誘活動** (事務局又は役員にご連絡ください)
- ④**会の活動に企画・運営の立場で参加する。**
 - ・ **中心的に参加する。**(委員会活動など。事務局又は役員にお申出下さい)
 - ・ **準備などのお手伝いをする。**(活動スタッフなど。事務局又は役員にお申出下さい)

◇今期は、芦屋ユネスコ協会組織の再検討を行っております。

芦屋ユネスコ協会への**思い、要望・苦情**など何でも結構ですので、事務局宛に**Fax**か**郵便**でお送りいただきますと大変助かります。会員で作り上げる楽しい協会を目指しておりますのでどうぞどしどしご意見をお寄せください。

<送付先>

芦屋ユネスコ協会事務局

Fax (0797) 38-2089

〒659-8501 芦屋市精道町 7-6 芦屋市教育委員会社会教育部生涯学習課内

編集後記:9月には生れて初めてサルモネラ菌の食中毒で入院を余儀なくされ半月以上のブランクの後、遅れながらもようやく発行に漕ぎつけ、いざ印刷をするだけになった当日、母が急逝し、またまた発行が延びてしまい、大変ご迷惑をおかけしました。やっとの発行です。(Y.S)